

18F-FDG 半導体 PET/CT 装置と従来 PET/CT 装置における全身動脈の集積についての比較検討

1. 研究の対象

2020年4月～2021年3月に当院にて健康診断目的でPET/CT検査を受けられた方のうち、過去に旧PET/CT装置でも健診を受けられた方

2. 研究目的・方法

当院に新しく導入された半導体PET/CT装置は新しい技術を搭載しており従来装置に比べ非常に解像度の高い画像を撮ることができますが、健常者の動脈の集積も以前に比べ高く明瞭に見え、大動脈炎かと思われうことがあります。

本研究では、健康診断にてFDG-PET/CT検査を受けた健常者の全身動脈の集積について半導体PET/CT装置と従来装置の間で比較し、従来装置で確立していた大動脈炎の診断基準が半導体装置でも適応可能かどうかを検討します。

研究期間は倫理委員会承認日から2024年3月31日までとします。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

調査項目は、患者の性別、年齢、問診内容（身長、体重、既往歴など）、画像所見（FDG-PET/CT）です。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

高知大学医学部附属病院 放射線診断科

研究責任者：助教 新田紀子

〒783-8505 高知県南国市岡豊町小蓮

TEL：088-880-2367